（1）　夕刊（除月曜）　昭和21年6月1日 第三種郵便物認可　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238号　いわき民報　昭和26年11月1日（木曜日）第1672号

夕刊
いわき民報
発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

劈頭から議論沸騰
きょう定例市會開く

定例平市会は三十一日午前十時三十五分開会（議長、大舘副議長）午前中は本年度追加更正予算案（四百七十一万余円）に対する伊藤助役の説明があり、質疑応答の後交際費と追加予算で議論沸騰、商工会議所負担金でも意見が交され三十余名の傍聴者も熱心に傾聴していた、なお午後も引続き議案審議を行つた

伊藤助役は本年度追加更正予算説明のなかで『来年度まで一千六百万円の赤字が予想されているので目下実行予算を検討中である』旨を述べ前年度繰越金も今度の追加額四十五万円で底をついたと説明、終つて質疑応答に入つたが鈴木（寅）議員から『市長交際費追加額五十万円とあるが当初額八十万円を半年で使い果しているが此内容を数字的に説明せよ』との質問に端を発し議論沸騰、野沢議員は『前市長時代の交際費も当初額よりも相当多額にのぼつているので参考にすべきである、交際費の内容を数字的に説明することは市当局も事実上困難だと思うがどうか』と質問強口議員から野沢議員の質問は当を得てないと反撥、一時議場も緊張、結局大舘副議長は『秘密会を開いてその内容を検討するか』と諮つたが種々討議の結果諸物価の騰貴や重要問題の山積している現在でもあり市当局を信頼、十一月に会計監査も行われることだから今後検討するとして秘密会を開くことはやめ『商工会議所は負担がなければ仕事出来ないのか』との鈴木議員の質問に対しても伊藤助役、強口議員らの説明あつて諒承十二時三十分休議

市の共同募金完遂
一三六％の好成績

平市の共同募金は三十日、目標三十六万七千六百六円二十五銭に対し百三十六％の四十九万八千七百四十一円八十四銭と十三万一千百三十五円五十九銭の超過を示し好成績で完遂した

戸別募金は目標三十万円に対し三十四万五千二百四十八円三十銭、街頭募金は目標六万七千六百六円二十五銭に対し二倍以上の十五万三千四百九円五十四銭であつた、なお神谷はうち三万五千百九十八円飯野は二万七千百八十八円の成績、特に市内で好成績を示めしたのは材木町六千五百六十円（目標三千四百円）城山二万一千八百五十円（一万一千二百円）等で昨年は百四十四％の成績だつた

追豫五百八十五万圓
湯本町會 原案を可決

湯本町会は三十日午前九時から開き消防団員定数条例中一部改正（二百人を二百十人）町税条例一部改正、固定資産評価審査委員会条例一部改正、追加予算五百八十五万八千五百九十五円（既定予算五千九百一万八千八百円）更正予算額六千四百八十七万七千三百九十五円等を原案通り可決した、追加予算才出内容は防火バツク新設百三十万円（常小四十万、常中四十四万、湯小四十六万円）護潤工事二百二十四万円（吹谷七十四万円、栄田石風呂三十五万円、成田山二十四万円、四坑入口六十七万円、宝海勝行院二十四万円）公営住宅修繕費十万円等その他で町財産区議会設置条例も原案通り可決、午後四時閉会した

湯本町信組
あす協議會

湯本町信用組合創立準備委員会ではこのほど出資目標額二百五十万円を達成したので一日午後六時から役場会議室に委員会を開き総会開催に就き協議する、組合員二百五十六名

新看板掲ぐ
職業指導所

平公共職業指導所は明一日から開くので早くも新しい看板を掲げた、元配炭公団庁舎で第一期生卅名に自動車の修理技術を教える

素謡會開く
四日市公會堂

第四回平謡曲会素謡会は四日午前八時半から市公会堂日本間に開かれる、入場無料で素謡、連吟、仕舞、独打など宝生流喜多流観世流など盛沢山なプロとなつている

11月のコヨミ

3日	文化の日 憲法公布記念日
8日	立冬
15日	七五三の祝日
23日	勤労感謝の日 小雪

ブラジル
出前迅速　電990

競輪賣上げ不成績
三日間で八百十萬圓

第九回平競輪二十九日の売上げは二百五万八千三百円で前節三日間の総売上げは八百十八万三千円の不成績だつた

二十九日には二千二百三十円の中穴があつた、郡山場外売場の売上は三日間を通じ会津競輪の影響もあつて九十一万二百円だつたが初日の売上げから漸次向上した、三丁目場外売場は百四十二万三千円の売上だつた

運轉手表彰
あす内郷

交通安全協会内郷町支部では三十一日午後一時から警察署会議室で優良運転手川崎朝吉、目黒常八、大谷清さん達三名の表彰を行う

「もがみ」北邊の護へ
後任は『あさちどり』

海上保安庁では十月六日小名浜に配属したばかりの二百七十トン型巡視船『もがみ』を北辺の新任地へ転属させることに決定、十一月一日附でこれを正式発令した、『もがみ』がこれ程早く北辺の護りにつく理由は同船が耐寒構造に留意して建造してあるためで同船の後任には『あさちどり』が小名浜に配属、本県の海上保安業務につくことになつた『あさちどり』は戦時中航空機救難艇として就役していた鋼船で排水量三百トン、八百馬力、長さ四十七米、巾六米、速力十四ノツトで乗組員二十七名、昭和十六年進水し、方探、測深器などを完備している

起訴狀朗讀をおわる
次回十九日

三十日開かれた平事件公判午後は一時十分再開され午前中に引つづき起訴状朗読が進められ松木、日野、鈴木（磐）ら三首魁を含む乙組全被告の朗読も終り池田被告らから『汽車時間の都合があるから終つて欲しい』と申出があり高橋検事もこれに同意三時四十分閉廷次回は十一月十九、二十の両日甲組と同じように起訴状に対する釈明要求がなされるもよう

磐炭労 スト準備指令

磐炭労では三十日午後七時加盟三十四組合に対しスト準備指令を発し今後の交渉如何ではストに突入するとの準備を整えている

十二回團交も決裂狀態

磐炭労対東部鉱連との第十二回団交は卅日午後三時から東部石炭協会に開いたが賃金専門委員会がカチ合つた線から一歩も進展せず磐炭労では決裂したものとみなし明一日まで鉱連の今後の措置に対する回答を求め午後六時半交渉を打切つた、両者間の対立点次の通り

▼実態生計費の基準を労組では全国においているに対し鉱連は東部に置いている
▼実態生計費の基準時を労組では昨年五月を主張しているに対し鉱連は本年二月から七月迄
▼実態生計費が基準賃金だと労組が主張しているに対し鉱連は基準外も含むと主張
▼坑内外の賃金比率を百五十（坑内）対百（坑外）と労組が主張しているに対し鉱連は実質によつて決めたいと主張している

戸部、人員整理を撤回

注目されていた内郷町戸部炭鉱人員整理問題は三十日午後一時から午後六時までに亘り山元で労使第二回の団交を開き協議した結果遂に会社側では坑外夫十七名の整理案を撤回、円満解決した

労組では当初から強硬にこの整理に反対を続けていたがこの団交で会社側では労働協約更新、退手協訂問題等が残されているので企業整理はこれらの問題を協議する際改めて相談することでケリがついたもの

古河、スト取り止め

好間村古河好間炭鉱労組では十月以降賃金値上げ要求で中央大手筋八社と共同交渉中であつたが、決裂のため中央斗争委員会の指令で卅一日一番方から四十八時間ストに突入する予定であつたが同日午前六時半古河炭連のスト中止指令に接し取やめとなつた要求額は坑内夫八百四十一円、坑外夫四百卅八円（共に税込み）となつている

バス賃値上
一日より實施

常磐交通ではバス運賃を値上げ一日より実施する、左の通り

▼平—（湯本経由）—小名浜—綴一五円湯本二十円小名浜四五円
▼平—好間—元山二五円
▼平—三阪—沢渡九〇円三阪一一〇円
▼平—赤井嶽下二〇円
▼平—小川三〇円高崎四五円
▼平—宮二五円高野五〇円
▼平—（江名経由）—泉—江名五五円小名浜七五円泉九〇円
▼平—（鹿島経由）—小名浜四五円
▼平—四倉三〇円

夜行車にスリ出沒

三十一日常磐線下り二一一列車（平着午前三時四十八分）の夜行列車内にスリの被害事件が四つも起り平鉄道公安室に届出たが、被害者左の通り

▼山形県置賜郡平野村無職坂キヨさん（三五）はナイロン製手袋（千円相当）▼長野県上伊那郡藤沢村会社員田中庄三さん（三五）は勿来—植田間で赤皮製カバン（三千円相当）▼平市下平窪会社員鈴木弘泰さん（三三）は赤皮製靴（三千五百円相当）▼宮城県釜石市九軒町会社員佐藤庄三郎さん（四〇）は水戸—平間で仮睡中現金二千円入りの赤皮製カバン（三千円相当）を夫々盗まれた

車中で盗難

広島県高田郡甲立町深瀬三七一木材業日野榮吉さん（三九）は三十日正午ごろ常磐線下り急行二〇一列車（平着午後一時二分）内日立—平間で仮睡中網だなに置いた赤皮製カバン（四千二百円相当）赤皮製ボストンバツク（五千八百円相当）現金二万七千円、その他計五万七百円相当を盗まれた

天気予報 三十一日

【今晩】北の風よい天気明朝はカナリ冷え込む【明日】北のち東よりの風で朝の中晴のち曇がちの天気となり一時小雨もよう、海上沿岸は穏か沖合はまだウネリが残つているが次第におさまる

平市を一望出來る
屋上遊園地
も完備致しました

全店落成記念大賣出し
お買上げ百圓毎に福袋進呈

11月2日より4日まで

◇特價品◇

綿サラサ	ヤール	75円
綿白地上ネル	1.4ヤール	190円
綿夜具地	反	430円
綿ニコニコ絣	〃	680円
正花裏地	〃	480円
紺サージ	W巾ヤール	440円
絹サージ	ヤール	125円
ハイバー着尺	反	600円
木綿サラシ	反	265円

その他豊富に取揃え！

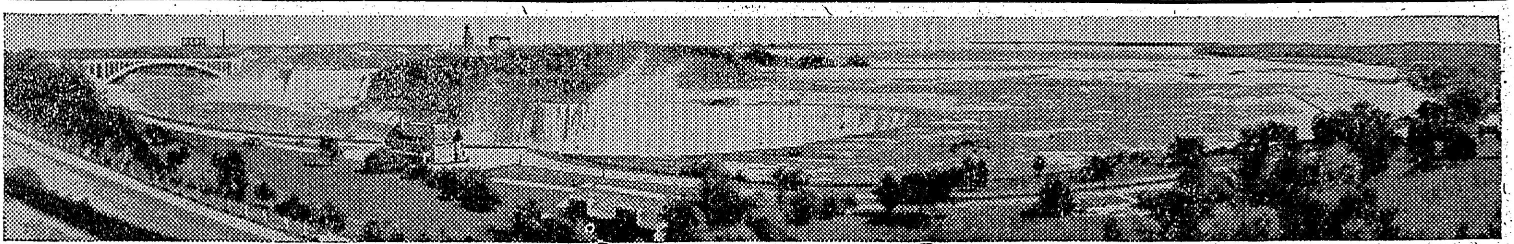
謹告

永らく皆様に御迷惑をおかけしておりましたが昨今漸く準備も整いましたので來る十一月三日全店落成の披露をいたすことになりました
皆様のデパートとして従業員一同この上とも努力を重ねます故何卒宜しく御指導御鞭たつの上御引立をお願い申上げます

デパート 三幸
社長 佐藤三平

足袋大特價
提供

最新型小供服　学童服
婦人ズボン　男子既製服
セーター　肌着メリヤス
靴下　純毛毛糸
◇あけぼの鮭罐　1罐90円
◇味の素百瓦　1罐275円
◇特価品に限り福袋引換券はありません



視覺教育の研究協議會
十日開く

磐城学校視覚教育研究会では十一月十日午前十一時から石城地方事務所会議室で学校に於ける視覚教育の現況並に今後に於ける視覚教育の運営組織について協議懇談会を開く

關内代議士講演要旨 ②
苦難を打開文化樹立
驚くほど親切心が強い

▼—アメリカは実に苦しい経験を経ている、僅か百七十五年の短い建国歴史をもつているが、現在では世界の人類のために、あらゆる文化の点に於て指導的な立場に立つている、この根源は一体どこにあるのだろうか？と言えばコロンブスがこの土地を発見以来、英国人始め欧州人が移住し十三州に依つて建国された、その後西部開拓のため盛んに移動が行われ、アメリカインデアンと斗い乍ら現在のアメリカを打樹てることが出来たその西部移動の時は殆んど男性が占めその中には僅かに婦人も混つていたので婦人を非常に大切にし、アメリカのレデイフアストの精神を作り上げた原因ともなつている、男女ともに協力し合つてゆくというところにアメリカの良さがあるワケだ、ところが最近女性の数が増加して来た為にこのレデイフアストがくずれかゝつているということである、又渡米中ちよいく老人が電車の中で立つているというのを見受けたが私はアメリカの新しい姿として見直して来た

▼—アメリカ人は実に親切なのに驚いた、事務的で且つ親切なこの民主的精神は西部へ移動した当時の行動がそのまゝ流れているものと思われる、アメリカ人は実に歴史を尊重する、ワシントン大統領が住んだ家や、ワシントンの生前の主治医とか、南北戦争当時、リー将軍の住んだ家等が連邦政府から史跡として指定されている、このほかワシントンの街を設計したのがフランス人だつたが、これらのものまで大切に保存するため巡査をつけて保護するなど敬意が払われている、この様なことを考えると日本の場合、二千六百有余年の歴史を有するにかゝわらず、終戦後は神仏崇拝の念が極端に薄らぎ有数な建造物が焼き払われるような不詳事が起きている、この様なことは日本に帰つてよく／＼日本人として考え直さねばならぬことだと痛感した、とに角日本も古いものに対する考え方を改めねばならないだろう

▼—アメリカの経済のことであるが昨年暮、ト大統領が戦時体制を宣言して以来その形相が変つて来た、ワシントンにあるカトリック大学では男子部の学園内にワシントン一の教会を建設しようと計画中であつたが、この宣言で協力態勢をとるため中止となつた、それから鉄が不足し配給制が行われている、ところが二日間も配給が遅れることがあるので工場ではこの間、労働者を休ませねばならないワケだから日本の様にヤミがある様なこともしばしくある、こんなかーというと全然ない、これは全国各地に経済統制委員会という監視機関があるためである、要するにアメリカは戦時体制によつて軍事産業が発達しその反面平和産業が漸次衰退しつゝあることは確だ

（写真は関内代議士等の視察したナイヤガラばく布の全景）

縣下公民館研究大會
廿七八の両日 七百名集合 湯本で開催

県教委事務局社教課、県公民館連絡協議会共催湯本町後援の第二回県下公民館研究大会は県下の公民館関係者七百余名を集めて十一月二十七、八の両日湯本町公民館で開かれる、研究テーマは研究公民館の構想、連絡協議会の在り方、綜合評価の方法など七項目で講師は『講和後の日本と公民館』文部省社会教育施設課長近藤春文氏、尚当日は各公民館館報コンクールも催される

保安教育など多彩
三日から火薬危害豫防週間

石城地方事務所では十一月三日から全国一齊に火薬類危害予防週間が実施されるので次の週間行事予定を作成、火薬類取締法の周知徹底と危害予防の指導を行うことになつた

▼第一日 危害予防週間趣旨徹底の日 各事業場で保安教育を行うこと

▼第二日 危害予防標語募集の日 管内各事業場で優秀な標語を選定し事業場に掲示する、なお優秀な標語は十日まで石城地方事務所経済課まで送付のこと

▼第三日 火薬庫整理、整頓の日 火薬庫所有者及び占有者の火薬庫内外の整備整頓に努めること

▼第四日 盗難防止の日 火薬庫所有者及び占有者若しくは火薬類消費者は火薬類の盗難防止に努めること

▼第五日 火薬類関係帳簿類の整頓の日 各種火薬類帳簿類の整備をすること

▼第六日 火薬類消費規正の日 火薬類消費者の火薬類消費について特段の注意を払い危害防止に努めると同時に危害予防技術の修得をすること

▼第七日 火薬類の点検の日 業者は不良品の発見及び一カ年以前に製造されたものの安定度等の検査を行いこれらの不良品若しくは日時の古いため変質している薬よりの災害の防止に努める

なお火薬庫所有者、占有者の講習会が七日午後一時から郡山市公民館に開かれる

佛畫展覧會
三日内郷高

内郷町公民館内郷高校共催仏画展覧会は十一月三日内郷高に開き、郡下各寺院出品の仏画五十幅を展示する

パチンコ競技大會
産業文化祭に、榮冠は誰へ

十一月二十三日から始まる産業文化祭のアトラクシヨンとして当世大流行のパチンコ競技大会を開催する、平市遊戯場組合では目下計画中であるが、二十三日、場所は公会堂本館と日本間の間に業者（十五軒）から二台平均機械を提供三十台を設備、一定の玉（二十発位）を使つて成績を競うといつた趣向で当日すぐ決勝をする、各業者は開催十日前位から出場させる機械を指示して宣伝をし乍ら客に技倆をみがかせるといつた考えで受付けも各店で行う、パチンコマニアの増えた昨今だけに前人気を呼んでいる

學校給食用の粉入荷

平市内四小学校（四千八百六十九名）の十一月分給食用小麦粉九千五十六㌔（十八日分）が二十六日入荷した、先月は十五日分しか配給にならなかつたが今度は十八日分なので各校とも土、日曜日と休日を除けばほゞ満配となつたわけ

十倍の應募
常磐で試験

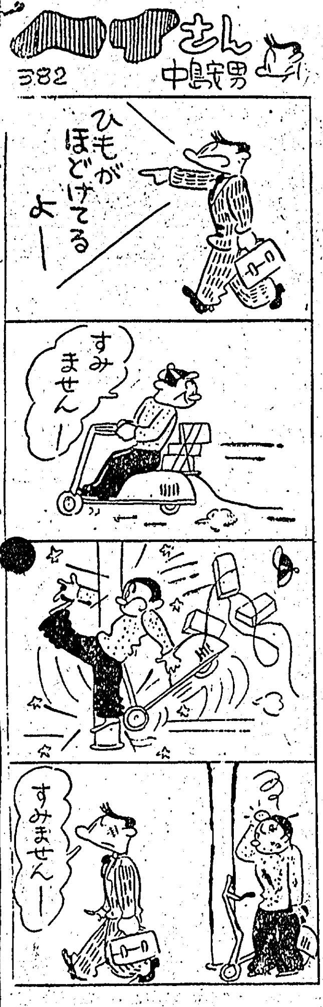
常磐炭鉱では来春卒業する中高生から約四十名の職員募集試験を去る廿七日自治会館と常磐小で行つたところ応募者四百を突破し、こゝも狭き門を感じさせた

病棟の上棟式

十一月一日午後二時から石城共立病院病棟（三十五病床、建坪百四坪、工費二百万円）の上棟式を行う、十一月三十日に完成予定

精米所にも賊

三十日午前二時半ごろ平市月見町精米業根本重也さん（四三）方の精米所の錠をこわして賊が侵入したが発見され一物も取らずに逃走した


さん
382
中島守男
ひもがほどけてるよー
すみません—
すみません—

▼平税務署所得税調査係（農業所得）では係員三名がせつせと稲穂の粒数を『一ツ二ツー』と勘定していた今後農民が収穫が少なかつたなんのかんのと騒ぐのに備えて—科学的に調査—しているのである

▼税務署始まつて以来の仕事で水稲一坪当株数早見表というのがあつて科学的に収穫を計算する仕組になつておりモデル税務署とあつて仲々抜け目のないところをみせている

ラジオ JOCP JOHQ ローカル
平放送（1日）
後六・三〇 平若松通信第一〇六報 福島民報平支社長菅野芳夫

街の話題

A君 今年こそオーバーを新調しようと思うんだけど良い生地のある店はどこがいいかな…

友人 生地…そうだな、注文もよいけど今年の既製品は仲々値段が安いし型もニユールツクだよ

A君 ほうそうかいそれは知らなかつた

友人 大黒屋なんか案外いゝのがあるよ

あかやのYシャツ

外科 整形外科
産婦人科 胃腸科
【労災保険指定醫】
入院随意 永井醫院
植田町本町43 電47

當用日記 卓上日記
帳 簿家計簿
文房具 書籍雜誌 度量衡
播抱小路 魁文堂 電三二三

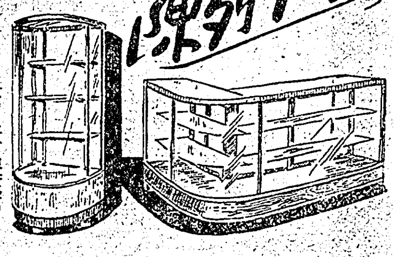
特製 中華そば 出前迅速 ブラジル

趣味乃和菓子
美術京風干菓子
御進物用、抹茶菓子に好適
田町 みよし 電六九八

藝術祭参加作品
監督巨匠 小津安二郎
二日より
麥秋（ばくしゅう）
限りない情感とあたたかい人間愛をたゝえて日本映畫の名匠小津が贈る感泣の名作!!
間宮家のひとびと、その温い愛情、その美しい家庭…堂々たる配役陣!!
間宮紀子 原節子
周吉 菅井一郎
志げ 東山千榮子
康一 笠智衆
史子 三宅邦子
間宮実 村瀬禪
勇 城澤勇夫
茂吉 高堂國典
田村アヤ 淡島千景
のぶ 高橋豊子
佐竹宗太郎 佐野周二
矢部謙吉 二本柳寛
たみ 杉村春子
西脇宏三 宮口精二
高梨マリ 志賀眞津子
自家発電年中無休 平館

拳銃と男前では西部一！御存じリンゴオが汚名をそゝぐ一大決斗篇!! リパブリック映画
1日より5日間
西部劇の花形ウイリアム・エリオット主演
西部の無法男
自家発電年中無休 聚樂館

七五三 お祝着
今年の優秀逸品を豊富に取揃え！
三井の婚禮衣裳
錦沙友禪
西陣結帯
中巾帯
男物四身紋付
袴地
しごき
帯揚
ぬいえり
丸ぐけ
はこせこ
平三 三井呉服店



店舗設計改造
ウインドケース
陳列器具金具
鏡及広告鏡
専門製作
陳列ケース
●外務員数名募集●
平市長橋町電689
平ウインドケース
（吉村ガラス商工）